

第4章 施策の展開

第1節 環境教育の充実と環境保全活動の促進

<環境教育の充実と協働による環境保全活動の促進>

1 環境教育・学習の充実

<現状と課題>

今日の環境問題に対応するには、県民一人ひとりが日常生活と環境との関係について理解と認識を深め、環境と暮らしの調和を目指した責任ある行動を自主的・主体的に行っていくことが不可欠であり、このため、学校、地域、家庭、職場など多様な場で、また、子供から高齢者までの各年齢層に応じ、環境教育・学習を推進する必要があります。

県では、環境教育・学習の拠点として、平成15年に愛媛県体験型環境学習センター（えひめエコ・ハウス）を設置し、省エネルギー、省資源のイベントや環境教育イベントなどの実施、環境学習教材や図書の貸出し等を実施しており、今後、一層の活用に努める必要があります。

県では、県民が自主的に環境学習に取り組む際の支援制度として、県内在住の環境活動リーダー等を「環境マイスター」として登録し、学校、地域の環境活動グループや自治会等が実施する学習会や講演会などに講師として派遣する「環境マイスター派遣事業」を実施しており、今後も、この制度の継続実施などにより、学校や地域での環境教育・学習の機会の拡充を図る必要があります。

<施策の方向>

(1) 学校における環境教育の充実

次代を担う子供たちに対する学校での環境教育は、子供たちの今後の環境に対する姿勢を決定付ける大きな要素となることから、学校教育活動の全体を通じて、児童生徒の発達段階に応じた環境教育の充実を図ります。

主な取組	内 容
小中学校における環境教育の充実	・ 小中学校では、環境教育の年間指導計画を作成するなどして、「総合的な学習の時間」の活用など、様々な機会をとらえて環境教育を推進することにより、児童生徒の環境に対する適切な判断力を養い、良好な環境の保全や創造に主体的

	<p>に関わっていこうとする意欲や態度を育てます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 少年自然の家での自然体験的な活動など、自然と触れ合う機会を通しての環境教育の充実に努めます。 指定校等での産業廃棄物処理に関する学習など、環境をテーマとした実践的な学習を支援するとともに、成果の各校への普及に努めます。
高校における環境教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> 「総合的な学習の時間」の活用など、様々な機会をとらえて環境教育を推進することにより、環境を意識した生活スタイルの生徒への定着に努めます。 ボランティア活動などの様々な体験活動の一環として、地域や各校の特色を生かした学習を推進します。 指定校等での地域と連携した環境体験学習や地球温暖化問題等の調査・研究の活動を支援するとともに、成果の各校への普及に努めます。
環境教育・学習の拠点施設や地域の環境活動リーダー等の活用	<ul style="list-style-type: none"> 環境教育・学習においては、えひめエコ・ハウスなどの環境教育・学習拠点の活用を努めます。 えひめエコ・ハウスを中心に、大学や各市町の環境教育・学習拠点施設等との連携を図り、学校への情報提供等に努めます。 環境マイスター、地球温暖化防止活動推進員、自然公園指導員等の地域の環境活動リーダーを講師として活用するなど、効果的で専門的な環境教育・学習の実施に努めます。 国と連携して、学校施設のエコ改修や環境教育モデル校への支援などに努めます。

環境指標

項目	現 状	目 標	備 考
えひめエコ・ハウスの年間入館者数	17,631 人 (H20)	前年度より増加	



【環境マイスターを学校へ派遣】

県内に在住する環境活動のリーダーや研究者などの環境マイスターを、学校の学習会等の講師として派遣。



【ブックトーク&エコ・トーク】

県立図書館が実施するブックトーク（子どもと本の出会い推進事業）の一環で、地球温暖化防止活動推進員等を講師に招き、学校の授業において、エコ・トーク（環境の現状と地球温暖化防止等の講義）を実施。

【資料】愛媛県立図書館

(2) 地域における環境学習の拡充

地域における環境学習の活性化を図るため、地域の資源を学習素材として積極的に活用するとともに、家庭や職場などの多様な場での環境学習を推進し、県民の環境に対する意識の高揚に努めます。

主な取組	内 容
生涯学習における環境学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛媛県生涯学習センターのコミュニティ・カレッジなどの一環として、環境学習講座の実施に努めます。 ・ 生涯学習に関する活動を行う団体や機関等との連携を図り、環境に関する講座情報の収集・提供に努めます。
地域における環境学習、活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境マイスター派遣制度の実施などにより、地域における環境学習や環境保全活動の促進に努めます。 ・ 県職員による「出前講座」を行い、環境問題や県民等に求められる取組等を分かりやすく説明します。 ・ 地域において子供たちが主体的に環境活動を進めるこどもエコクラブの活動を支援します。 ・ 地域の高齢者等が持っている昔ながらの環境との共生を図るための知恵を活用するため、学校のPTA活動や公民館活動の推進に努めます。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ えひめエコ・ハウスや公民館などが実施する環境に関する体験学習や環境保全活動を促進します。 ・ 環境家計簿の活用などによって、学校や職場の環境学習で学んだ取組の家庭での実践を促進します。 ・ 環境マネジメントシステム等を活用するなどして、事業者が実施する職場での環境教育や環境保全活動の促進に努めます。
--	--

環境指標

項目	現 状	目 標	備 考
こどもエコクラブ登録者数	1,285 人 (H20)	2,350 人 (H22)	
環境マイスター派遣回数	42 回 (H20)	50 回 (H26)	



【環境マイスター派遣事業】

県内に在住する環境活動のリーダーや研究者など 86 人（平成 21 度）を専門分野別に「環境マイスター」として登録し、学校（保護者団体を含む。）地域の環境活動グループ、自治・町内会、事業者団体等が学習会や講演会などを開催する場合に、マイスターを講師として派遣する事業。



【えひめエコ・ハウスでの環境学習】

【資料】えひめエコ・ハウス

2 環境教育・学習を推進する人材の育成

<現状と課題>

学校における環境教育の推進役として重要な役割が期待される教員については、環境に対する豊かな感受性や見識を高め、指導力の向上を図っていく必要があります。

環境マイスター、地球温暖化防止活動推進員及び自然公園指導員などの環境活動リーダーは、各地域において、各専門分野の環境保全に関する活動を積極的に展開しており、県では、えひめ環境大学の開催などにより、環境活動リーダー等のスキルアップを図るとともに、新しい環境活動リーダーの育成に努める必要があります。

環境教育を担う教員と地域で活動する環境活動リーダーのスキルアップを図るとともに、交流の促進やネットワークづくりを推進する必要があります。

<施策の方向>

(1) 環境教育・学習を推進する人材の育成

環境教育・学習の充実を図るため、学校教育において環境教育の担い手となる教員の資質の向上や地域で活動する環境活動リーダーの育成に努めるとともに、これらの環境教育・学習を推進する人材の相互交流の促進やネットワークづくりに努めます。

主な取組	内 容
環境教育の指導者の育成	<ul style="list-style-type: none">・ 環境教育を担当する教員の指導力強化や資質向上を図るため、中核となる教員を養成する環境教育指導者養成研修への参加に努めるとともに、教員研修での環境教育に関する講座の実施に努めます。・ 全国環境学習フェアへの参加などにより、優秀な環境教育の実践事例を収集し、普及に努めます。・ 環境学習プログラムや教材の作成を行い、学校教育現場への普及に努めます。
環境活動リーダー等の育成	<ul style="list-style-type: none">・ 愛媛県環境創造センターの講演会やえひめ環境大学の実施などにより、環境マイスター等の環境活動リーダーの資質の向上や人材の育成に努

	<p>めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の環境活動リーダーのスキルアップ、学校や企業のCSR担当者との交流を促進するため、これらを対象とした研修会等の実施に努めます。 ・ 国や四国環境パートナーシップオフィス等と連携して、地域の環境活動リーダーへの情報提供に努めるとともに、学校や事業者等と地域の環境活動リーダーをつなぐコーディネーターの育成に努めます。
--	--

環境指標

項目	現 状	目 標	備 考
環境教育指導者養成研修を修了している教員数（累計）	29人 (H21)	小中学校での環境教育の中核となる教員の育成に努める。	独立行政法人教員研修センター主催
環境マイスター登録者数	86人 (H21)	100人 (H26)	
えひめ環境大学受講者数	延べ419人 (H21)	前年度より増加	



【えひめ環境大学】

環境先進県を目指して、県内に在住する環境関連の実務者や環境保全活動者などに、より高度な環境知識を習得してもらうため、学識経験者や環境分野の専門家を講師として迎えて、専門的で質の高い講義を実施。



【環境リーダー元気アップ講座】

環境マイスターなど地域で活動する環境活動リーダーや教員、企業のCSR担当者、市町職員等を対象に、地域での環境保全活動を効果的に進めるための手法等を習得するための講義と、相互の交流によるパートナーシップの構築を図るワークショップを実施。

3 協働による環境保全活動の促進

<現状と課題>

顕在化している様々な環境問題に対応するには、県民、事業者、環境活動団体、行政の各主体が、それぞれの立場や役割分担に応じた環境に配慮した自主的かつ主体的な取組を促進する必要があります。

本県において、定款に環境保全活動を掲げているNPO法人は、110団体(平成22年1月末現在)ありますが、今後も、県民等の自主的な環境の保全のための活動を推進し、これらの法人を含めた環境活動団体の活性化に努める必要があります。

県では、「三浦保」愛基金を活用し、環境保全や自然保護活動に積極的に取り組む団体や個人を表彰するとともに、テレビ番組で広く紹介することにより、これらの団体等の活動の活性化に努めています。

地域における環境保全活動は、自治会など地縁に基づくコミュニティ組織やNPOなどが自主的かつ主体的に実施していますが、自己資金不足など、十分な活動ができない場合もあることから、今後も「三浦保」愛基金を活用するなど、これら団体に対する支援に努める必要があります。

環境活動団体は、それぞれの地域での活動が中心であり、他の団体との相互の連携や協働による広域的な環境保全活動の展開は余り進んでいません。このため、環境活動団体や環境活動リーダーと教員、市町職員及び企業のCSR担当者などを対象とした研修会の開催などにより、環境パートナーシップの構築を図り、協働の促進に努める必要があります。

地域に密着した道路、河川及び海岸の清掃や植樹管理については、地域の方々の参加により、行政と協働して維持管理、愛護する活動が広がっており、今後も、これらの取組を積極的に促進していく必要があります。

<施策の方向>

(1) 自主的な環境保全活動の促進

県民、事業者、環境活動団体などの自主的な環境保全活動の促進や支援に努めるとともに、県民の日常生活での環境に配慮した行動の普及に努めます。

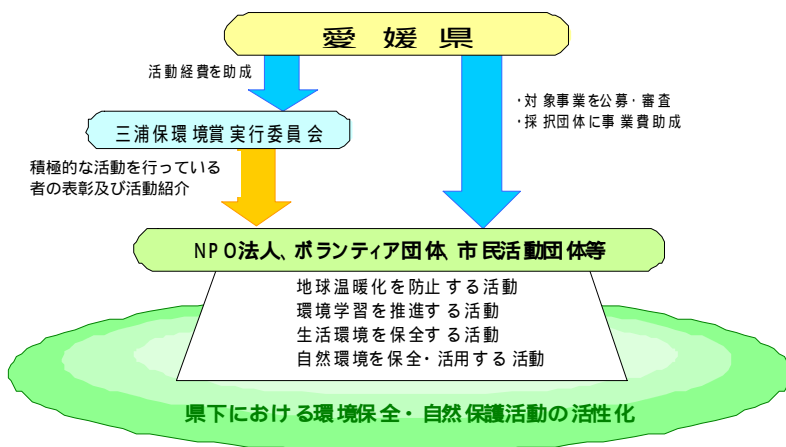
主な取組	内 容
環境保全活動等の促進、支援	・ 地域における環境保全等の積極的な活動を行う団体や個人を表彰するとともに、広く活動を紹介し、環境保全活動の活性化に努めます。

	<ul style="list-style-type: none"> 地域の自主的な環境保全活動等を促進するため、活動費の助成などの支援に努めます。 環境啓発ポスターコンクールや愛鳥ポスターコンクールの実施などにより、県民の環境意識の高揚に努めます。
日常生活における環境に配慮した行動の普及	<ul style="list-style-type: none"> 環境家計簿の普及など、日常生活での省資源、省エネ運動を促進します。 マイバック運動や環境に配慮した商品の普及や購入、簡易包装の促進など、環境に配慮した消費行動の普及、啓発に努めます。 クリーン愛媛運動の実施など、県民総参加による清掃美化活動を推進します。

環境指標

項目	現状	目標	備考
三浦保環境賞受賞者数	5 団体 (H20)	現状を維持	
環境啓発ポスターコンクール応募数	2,719 件 (H21)	前年度より増加	

「三浦保」愛基金環境保全活動支援事業の実施イメージ



〔助成事例〕

千丈川水辺のにぎわい体験隊



（NPO法人かわうそ復活プロジェクト）

【「三浦保」愛基金環境保全活動支援事業】

県では、株式会社ミウラ（代表取締役会長 三浦 昭子氏）からいただいた三浦工業株式会社の株式 100 万株の寄附を基に、『愛媛県「三浦保」愛基金』を創設し、株式配当金等を財源として、三浦工業株式会社の創業者の故・三浦保氏が生前熱意を持たれていた「環境保全・自然保護」や「社会福祉」等の分野において、団体への助成や県直営事業に取り組んでおり、環境分野においては、その一環として、平成 20 年度から、環境保全活動又は自然保護活動を行う非営利団体等を公募し、その活動に係る費用を助成しています。



【三浦保環境賞】

愛媛県「三浦保」愛基金を活用した環境保護活動顕彰・啓発事業の一環として、優れた活動を行っている団体や個人に「三浦保環境賞」が授与されています。

[平成 21 年度]

表彰式 平成 22 年 2 月 5 日(金)

表彰者	三浦保環境賞・大賞	新興工機株式会社
"	・知事賞	松山市立日浦中学校
"	・奨励賞	NPO法人 愛媛生態系保全管理
"	・県奨励賞	有限会社富士タクシー
"	・特別賞	上林を考える会



【環境啓発ポスターコンクール】

県民の環境意識の高揚を図るため、小中学生、高校生を対象に環境意識啓発用ポスターを募集し、優秀作品をえひめエコ・ハウスに展示するとともに、環境白書等へ掲示しています。

[平成 21 年度]

募集期間 平成 21 年 6 月 15 日(月)～平成 21 年 9 月 25 日(金)

応募点数 2,719 点

(小学生 924 点、中学生 1,621、高校生 174)

優秀作品

金賞 3 点、銀賞 6 点、銅賞 9 点、佳作 12 点



小学生の部 金賞
松山市立北条小学校 6年
青木 悠さん



中学生の部 金賞
東温市立重信中学校 3年
重松 幹大さん



高校生の部 金賞
愛媛県立松山南高等学校
砥部分校 2年
小山 恵子さん

(2) 環境活動団体との協働の推進

地域での環境保全活動等の活性化を図るため、環境活動団体の相互の連携や行政や学校等との協働の促進に努めます。

主な取組	内 容
環境パートナーシップの推進	<ul style="list-style-type: none"> 環境活動団体や教員、企業のCSR担当者等を対象とした研修会、交流会などの実施に努め、環境活動団体の相互連携と行政や学校、事業者等とのパートナーシップの構築に努めます。 事業者のCSR活動を促進するとともに、環境活動団体への支援などについて、事業者と連携した情報発信などを検討します。
協働による環境保全活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> 地域の住民と行政が連携・協働し、地域の道路、河川及び海岸などの維持管理や愛護の活動の促進に努めます。 環境活動団体と行政との協働による環境保全活動の提案募集を行い、モデル事業の実施などを検討します。

環境指標

項 目	現 状	目 標	備 考
愛リバー登録団体数 (モデルサポーター)	167 団体 (H20)	前年度より増加	
愛ロード登録団体数 (モデルサポーター)	125 団体 (H20)	前年度より増加	
愛ビーチ登録団体数 (モデルサポーター)	28 団体 (H20)	前年度より増加	

愛リバー・サポーター清掃美化活動



4 環境情報の充実

<現状と課題>

県民、事業者、環境活動団体等の各主体が連携、協力して環境保全活動等に取り組むには、環境に関する情報の共有化が重要となることから、積極的な情報の提供に努める必要があります。

県では、環境情報を広く提供するため、県のホームページに「えひめの環境」のページを掲載しており、環境に関する情報の一元的な提供に努めていますが、環境に関する社会情勢が広域化・多様化するとともに、ますます重要性を増していることから、今後更に、情報の充実を図り、分類や情報の整理を行うなど、分かりやすい提供に努める必要があります。

県では、毎年度、本県の環境の現状とこれまでに講じた施策を取りまとめた環境白書を刊行し、図書館や教育機関などに配布するとともに、県のホームページにも掲載しています。この計画の進捗状況については、環境白書に環境指標の現状を掲載するなどして、情報の共有化を図ることとしています。

本県の大学や試験研究機関等で確立した環境関連技術について、積極的な情報提供を行い、国内はもとより、国際的な普及にも努めます。

<施策の方向>

(1) 環境情報の収集と提供の促進

県民、事業者、環境活動団体等の各主体の環境保全活動等を促進するため、環境に関する情報の収集と積極的な情報提供により情報の共有化を図るとともに、愛媛発の環境関連技術の普及の促進に努めます。

主な取組	内 容
環境情報の収集と積極的な提供	<ul style="list-style-type: none">・ 県民や事業者等のニーズを踏まえ、各種刊行物、インターネット、マスメディアでの広報など、多様な媒体を活用した情報提供に努めます。・ 環境情報の体系的な収集、整理に努め、環境白書や県ホームページでの一元的で分かりやすい情報提供に努めます。・ この計画の進捗状況については、環境白書に環境指標の現状を掲載するなどにより、情報の共有化に努めます。

環境関連技術の普及の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛媛発の優れた環境関連技術について、積極的な情報の提供を進め、これら技術の実用化、普及に努めます。 ・ 環境関連分野での青年海外協力隊などの派遣を促進するとともに、海外からの技術研究生の大学や企業への受入れを推進し、環境関連技術の国際的な普及に努めます。
--------------	--

環境指標

項目	現 状	目 標	備 考
えひめの環境ホームページのアクセス数	21,062 件 (H20)	前年度より増加	分かりやすい情報の提供に努める。

えひめの環境ホームページ： <http://www.pref.ehime.jp/kankyou/k-hp/index.html>

愛媛の環境ポータルサイト！ここから始まる愛媛の未来。

このサイトについて

「えひめの環境」は、県のさまざまな環境情報を集めたポータルサイトです。
 県の条例や指針をはじめ、県民のみならず、企業のみならずに関係する情報を幅広く紹介しています。
 「環境にやさしい愛媛づくり」を目指して… 今日から始める、ここから始まる愛媛の未来。
 きっとお役に立つ情報があるはずです！

お知らせ

※ (2010/4/1) 「えひめの環境」ホームページリニューアル

環境クイズ
さっそく挑戦してみる → GO

干潟を守ろう